

「美しい海を守るためにできること」

境川小学校 平尾 咲季

夏休みに、お皿洗いのお手伝いをしようとするとお母さんが、お皿についた油は最初にふきとってね。と言いました。私はなぜ、そんなことをするのか聞いてみました。

「油を流すと川や海がよごれて、それを、もともにもどすのに、たくさんのお水と、年月がかかるのよ。」とお母さんが教えてくれました。

私は、海を汚してはいけないと思ったので

環境について勉強しました。海や川を汚す原因には、私たちの生活から出る汚れた水がかかわっています。中でも台所から出る汚れが最も多くなっていることがわかりました。もしも、油を二十ミリリットル流したら魚が住める水質にするのに浴そう二十ばい分の水が必要になるそうです。毎日のくらしの中で、使った汚れた水は、浄化処理を行わないとそのまま側溝などの通り川や海へと流れていきます。浄化能力を超えて流入むと生態系

がこわされ、私たち生活環境もおびやかすことになります。

家族で、上人浜にいそ遊びにいくと、カニやエビやヤドカリ、タイやフグやハゼなどの生き物がみつけれました。この生き物たちを守るためには、美しい海、川にしなければいけないと思います。

2  
そのためにも、私ができることは、食べ残しは流さない、食器やなべのひどい汚れや油は、紙でふいてから洗う、使えない油は流しに流

さない、洗たくの時、洗剤は計って量を守るようにする、シャンプーを使いすぎないなど日ごろの生活の心がけが大事だと思います。

小学校のとなりには境川が流れています。春には桜が満開で、このぼりも泳いでいます。とても大好きな別府の景色です。

この景色がいつまでも続くように、私も出ることから、やっていきたいと思えます。